

UX シリーズ

窒素ガススプリングの修理手順

注意:メンテナンス作業を行うときは、必ず安全ゴーグルを着用してください。

I. 排気圧力

自己封入式



- 1S. 圧力を排出する際は、安全のためガススプリングのポートを上に向けてください。
- 2S. 保護ネジ(90.505.110または90.607.110)を取り外します。再組み立ての際に使用するため、部品は保持します。
- 3S. 顔や手をポートに近づけないようにし、バルブアードツール(90.360.4)またはポート整備ツール(90.320.8)を使用して、コンパクトバルブ(90.260)またはカートリッジバルブ(90.205)を押し下げます。ポートを布で覆い、排出を吸収させます。

配管式



- 4S. ガス圧がすべて排出された後、ピストンロッドが手動でチューブ内に自由に引込められることを確認してください。そうでない場合は、バルブをもう一度押し下げてください。それでもうまくいかない場合は、ピストンロッドとチューブに接続してください。
- 1L. コントロールパネルのブリニールバルブを開いて窒素ガスを排出する。
- 2L. ピストンロッドをチューブ内に手動で引き込み、すべての圧力が解放されたことを確認していただき、ロッドが十分に引っ込まない場合は、ステップ25に進みますが、そうでない場合は、バルブをもう一度押し下げてください。それでもうまくいかない場合は、ピストンロッドとチューブに接続してください。
- 3L. サービスフィッティングを外し、きれいな布で拭きます。ポートのメンテナンスに進む。

II. ポートメンテナンス

自己封入式



- 1S. 通常、バルブは交換する必要はありません。バルブが損傷していたり、圧力が落ちていたり、固着していたりする場合は、ステップ25に進みますが、そうでない場合は、バルブをそのままにしておき、Oリングの取り外しに進んでください。
- 2S. コンパクトバルブ(90.260)またはカートリッジバルブ(90.205)を、ポート整備ツール(90.320.8)を使ってネジを緩めて取り外します。

III. Cリングの取り外し



- 1. ガススプリングを前面に立てます。ストロークの長い長い取り外しスリーブ(90.340.4)をロッドの下に置きます。ダストカバー(90.246.U)を差込み、セーバーを取り外し、廃棄する。
- 2. DADCO 取り外しスリーブの位置を変え、ロッドカートリッジアッセムブリーがカートリッジの溝よりわずかに下に落ちるまでタッピングを続けます。
- 3. Cリング取り外し工具(90.356.Fまたは90.356)を使用して、C型保持リング(90.285.U)をロッドの溝よりわずかに下に落ちるまでタッピングを続けます。工具の鉤状の端をOリングの下に置きます。最後の結果を得るには、工具をOリングのいずれかの端の近くに置きます。

IV. ロッドとカートリッジの取り外し



- 1. ロッドとカートリッジアッセムブリーを、取り外しスリーブ(90.340.4)をロッドの下に置きます。ダストカバー(90.246.U)を差込み、セーバーを取り外し、廃棄する。
- 2. DADCO 取り外しスリーブの位置を変え、ロッドカートリッジアッセムブリーがカートリッジの溝よりわずかに下に落ちるまでタッピングを続けます。工具の鉤状の端をOリングの下に置きます。最後の結果を得るには、工具をOリングのいずれかの端の近くに置きます。
- 3. Cリング取り外し工具(90.356.Fまたは90.356)を使用して、C型保持リング(90.285.U)をロッドの溝よりわずかに下に落ちるまでタッピングを続けます。工具の鉤状の端をOリングの下に置きます。最後の結果を得るには、工具をOリングのいずれかの端の近くに置きます。
- 4. 工具の先端がOリングの下にしっかりと収まったら、ガススプリングの外面に向かって押し込みます。ハンドルは自然に閉じ、この動作を完了するとOリングが取り外されます。Cリングの取り外しに関する詳細な説明については、社報B15127Bを参照してください。

IV. ロッドとカートリッジの取り外し



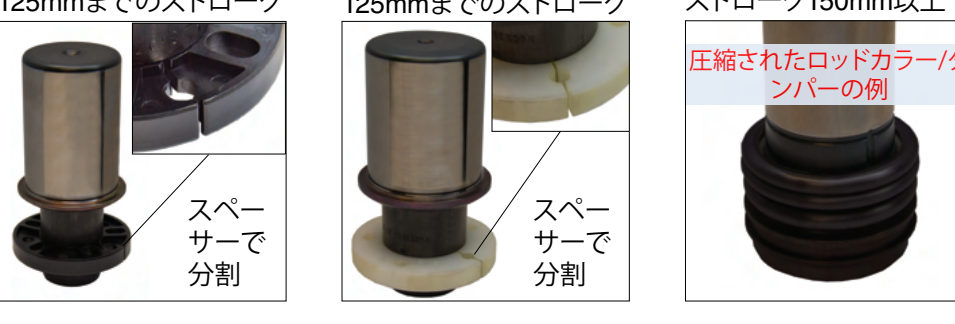
- 1. ロッドとカートリッジアッセムブリーを、取り外しスリーブ(90.340.4)をロッドの下に置きます。ダストカバー(90.246.U)を差込み、セーバーを取り外し、廃棄する。
- 2. DADCO 取り外しスリーブの位置を変え、ロッドカートリッジアッセムブリーがカートリッジの溝よりわずかに下に落ちるまでタッピングを続けます。工具の鉤状の端をOリングの下に置きます。最後の結果を得るには、工具をOリングのいずれかの端の近くに置きます。
- 3. Cリング取り外し工具(90.356.Fまたは90.356)を使用して、C型保持リング(90.285.U)をロッドの溝よりわずかに下に落ちるまでタッピングを続けます。工具の鉤状の端をOリングの下に置きます。最後の結果を得るには、工具をOリングのいずれかの端の近くに置きます。
- 4. 工具の先端がOリングの下にしっかりと収まったら、ガススプリングの外面に向かって押し込みます。ハンドルは自然に閉じ、この動作を完了するとOリングが取り外されます。Cリングの取り外しに関する詳細な説明については、社報B15127Bを参照してください。

注釈:再組み立てプロセスを開始する前に、修理箇所が汚れていないことを確認してください。再組み立ての際、ガススプリングに汚れないことが重要です。この予防措置が取れない場合、汚れやガススプリングの早期故障につながる可能性があります。

VI. カートリッジの交換と再組み立て

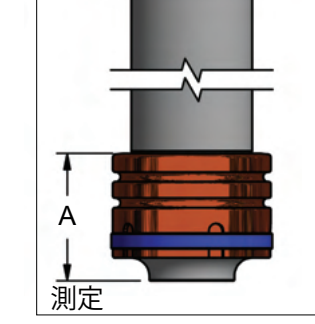
V. 検査と清掃

UX.0800 - UX.4600
125mmまでのストローク

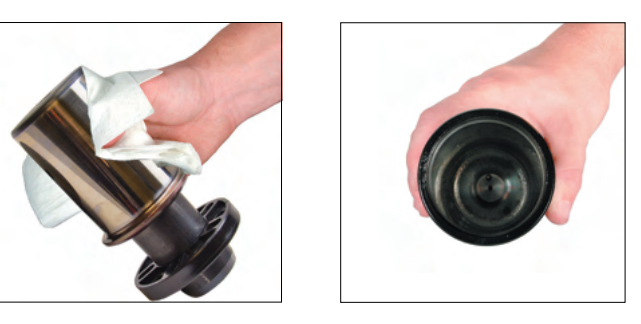


- 1A. ロッドとスベーサーの摩耗を点検する。UX.0800-UX.4600のストローク長125mmまでのモデルには、黒または白のスベーサーがあります。スベーサーは削れが設計されています。削れ、ひび割れ、摩耗が激しい場合はスベーサーの交換が必要です。詳しくはダドコにお問い合わせください。
- 1B. ロッドとスベーサーの摩耗を点検する。UX.6600 - UX.9600のストローク長125mmまでのモデルには、黒または白のスベーサーがあります。スベーサーは削れが設計されています。削れ、ひび割れ、摩耗が激しい場合はスベーサーの交換が必要です。詳しくはダドコにお問い合わせください。

UX.0800 - UX.9600
ストローク150mm以上



- 1C. ロッドとロッドカラーダンパーに摩耗が点検する。UX.6600-UX.9600のストローク長150mm以上のモデルの場合、カラーダンパーは黒色で、一連のループのように見えます。削れ、ひび割れ、過度の摩耗がある場合は、カラーを交換する必要があります。状態を確認するには、ロッドカラーダンパーの高さを測定し、A測定用チャートを参照してください。高さ許容範囲の場合は、修理または交換のためダドコにご連絡ください。摩耗バンドのみが損傷している場合は交換可能です。交換部品については、ダドコにお問い合わせください。



- 2. ロッドの表面をエスチックロス(600グリット)で軽く磨きます。ロッドの仕上げに傷や溝がないか点検する。ロッドが損傷している場合は、交換する必要があります。
- 3. チューブアッセムブリー損傷がないか、特にチューブアッセムブリーの口の周りを点検してください。再組み立ての際にシールが漏れし、チューブアッセムブリーがカートリッジの溝よりわずかに下に落ちるまでタッピングを続けます。工具の鉤状の端をOリングの下に置きます。最後の結果を得るには、工具をOリングのいずれかの端の近くに置きます。



- 1. 適切な修理キットを選択してください。必要な修理キット番号は、チューブアッセムブリーの背面にレーザーマークされています。注:リペアキットはモデル間で交換はできません。
- 2. カートリッジスターキット(90.335.x)のアッセムブリーコーン(90.331.x)をロッドに通します。カートリッジアッセムブリーをアッセムブリーコーン上にスライドさせ、(TOP)とマークされたワイパーの端が上を向いていることを確認します。カートリッジスターキット(90.335.x)のカートリッジアッセムブリーコーンを取り外します。
- 3A. カートリッジを保持したまま、アッセムブリーキップを前面に叩き、カートリッジをロッドに押し下げます。カートリッジを斜めに押し込め、シールが破損することがあるのを注意してください。
- 3B. カートリッジがアッセムブリーコーンの下に落ち、ロッドからアッセムブリーコーンを取り外します。

注:最良の結果を得るには、ホースの端にシャットオフバルブとクイックディスコネクトを備えたDADCOチャージングアッセムブリーを使用してください。

VII. 充填

自己封入式



- 1S. クイックディスコネクトフィラバルブ(90.310.143または90.310.111)をガススプリングのポートに通します。充填アッセムブリーのノズルを充填チップに接続します。DADCO圧アプライザー(90.315.5)は、ガススプリングのガス充填、ガス排気、圧力測定にも使用できます。
- 2L. コントロールパネル上のクイック取り外しフィラーに充填アッセムブリーを取り付ける。
- 3. 窒素タンクのメインバルブを開きます。レギュレーターで希望の充填圧力を設定します。最大充填圧力の150barを超えないようにしてください。
- 4. 充填ホースの端にあるシャットオフバルブをゆっくりと開き、ガススプリングが希望の充填圧力になるようにします。

自己封入式または配管式



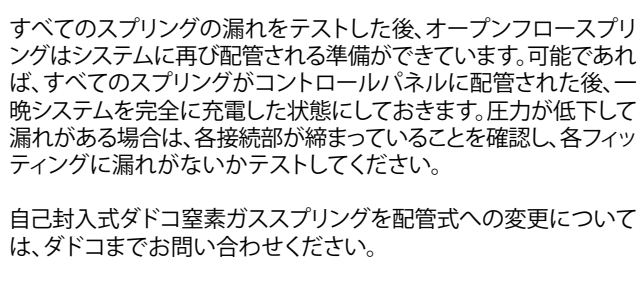
- 1L. すべてのガススプリングをコントロールパネルに戻し、すべての接続が締まっていること、ガススプリングのロッドが伸びていることを確認する。
- 2L. コントロールパネル上のクイック取り外しフィラーに充填アッセムブリーを取り付ける。
- 3. 窒素タンクのメインバルブを開きます。レギュレーターで希望の充填圧力を設定します。最大充填圧力の150barを超えないようにしてください。
- 4. 充填ホースの端にあるシャットオフバルブをゆっくりと開き、ガススプリングが希望の充填圧力になるようにします。

VIII. ガススプリングの圧力調整



- 9. 新しいダストカバー(90.305.U)を取り付けます。ダストカバーの上部が布の上部分に高くなるまで、乗るリネーターを上部の圧力アプライザー(90.315.5)を使用して圧力を検証することができま。
- 1. スプリング圧力を上げるには、クイックディスコネクトフィラバルブ(90.310.143)または90.310.111)をポートにねじ込み、レギュレーターを上部の圧力アプライザー(90.315.5)に設定し、充填します。ダドコの圧アプライザー(90.315.5)を使用して圧力を調整することもできます。
- 2. ガススプリングの圧力を下げるには、クイックディスコネクトフィラバルブ(90.310.143)または90.310.111)をポートにねじ込み、レギュレーターを上部の圧力アプライザー(90.315.5)に設定し、充填します。ダドコの圧アプライザー(90.315.5)を使用して圧力を調整することもできます。

X. 配管システム



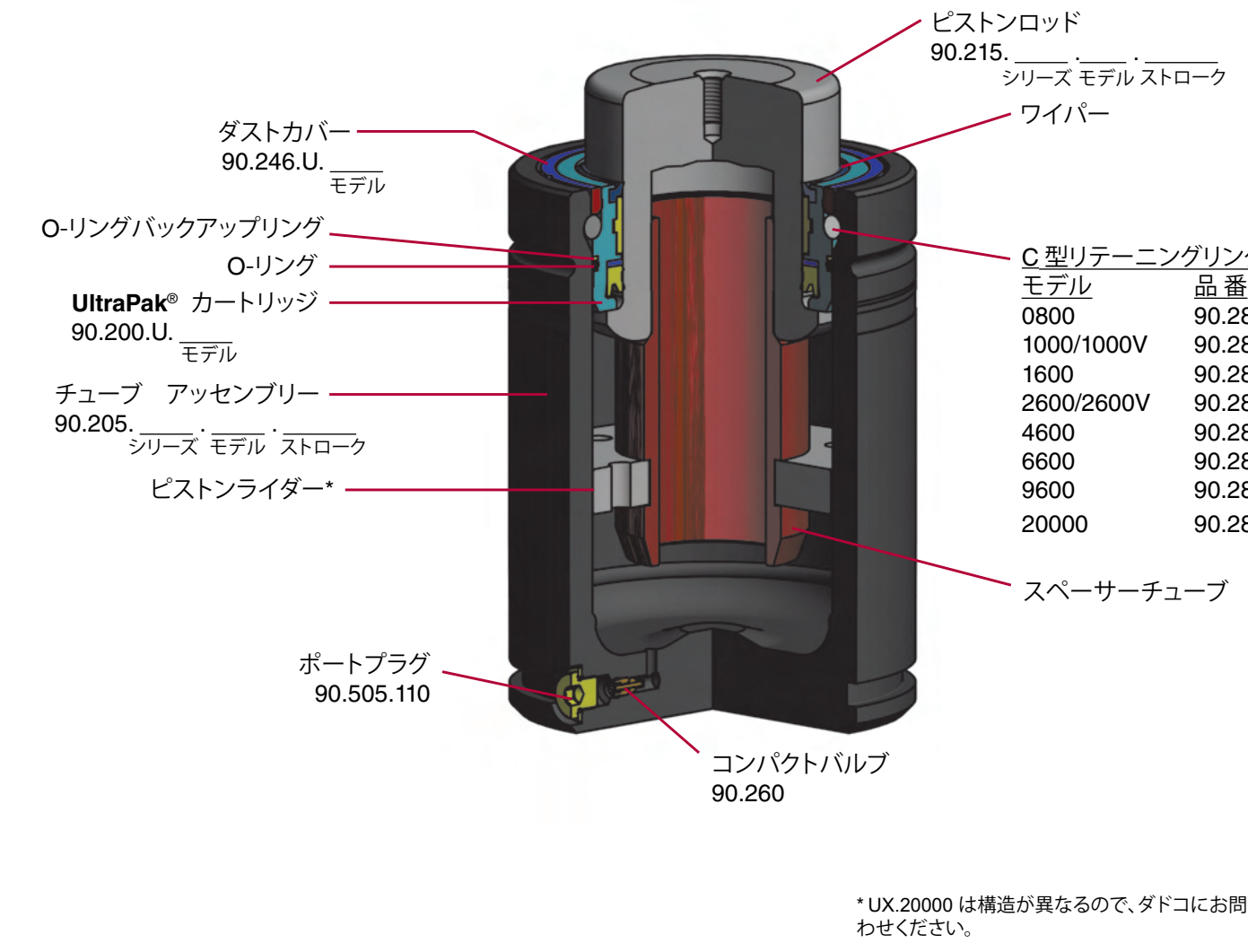
- すべてのスプリングの漏れをテストした後、オープンフローシステムに再び配置される準備ができています。可能であれば、すべてのスプリングがコントロールパネルに配置された後、システムを完全に充電した状態にしておきます。圧力が低下して漏れがある場合は、各接続点が締まっていることを確認し、各フィッティングに漏れがないかテストしてください。
- 自己封入式ダドコ窒素ガススプリングを配管式への変更については、ダドコまでお問い合わせください。
- 注釈:ダドコU.UK.UH.U.T.UXシリーズ窒素ガススプリングは、バルブを取り付けたまま配管しないでください。

UX シリーズ パーツリスト

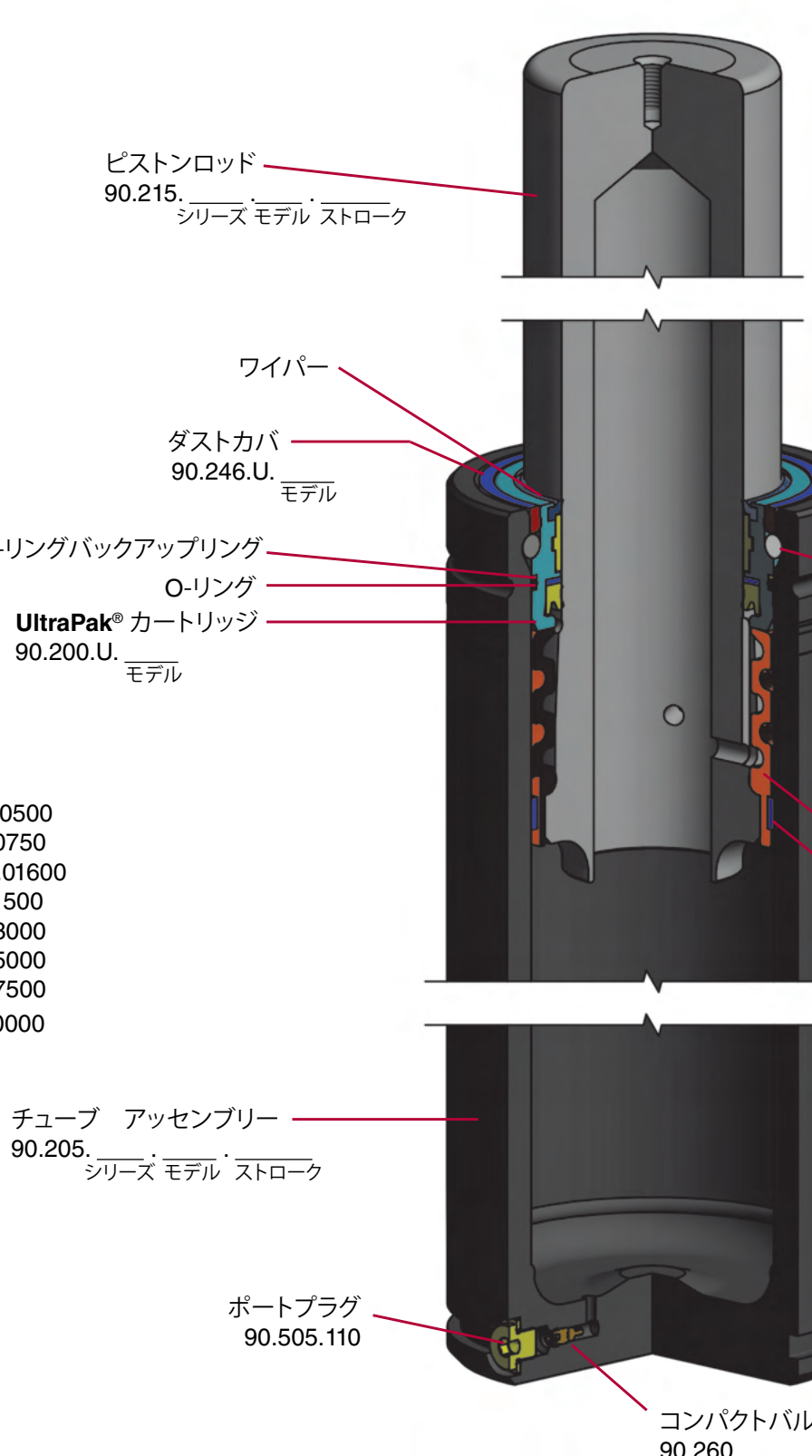
全DADCOガススプリングにはモデル番号とシリアル番号が永久に記されています。交換部品をご注文の際は、対応する修理キットの番号をご参照ください。

ここに示す構造は、以下のUXシリーズモデルおよびストロークサイズ用です:

ストローク	UX モデル									
	0800	1000	1600	2600	4600	6600	9600	20000		
013	✓	✓	✓	✓	N/A	N/A	N/A	N/A		
025	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
038	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
050	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
063	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
075	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
080	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
100	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
125	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		



*UX.20000は構造が異なるので、ダドコにお問い合わせください。



ここに示す構造は、以下のUXシリーズモデルおよびストロークサイズ用です:

ストローク	UX モデル									
	0800	1000	1600	2600	4600	6600	9600	20000		
150	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
160	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
175	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
200	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
225	N/A	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
250	N/A	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
275	N/A	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		
300	N/A	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓		

モデル	品番
0800	90.285.3.0500
1000/1000V	90.285.00750
1600	90.285.U.01600
2600/2600V	90.285.01500
4600	90.285.03000
6600	90.285.05000
9600	90.285.07500
20000	90.285.10000

モデル	品番
0800	MN413241
1000/1000V	BQ419335
1600	BR419276
2600/2600V	BS419336
4600	BT419337
6600	BU419338
9600	BV419339
20000	BW419340

リペアキット

以下のリストから修理キットをお選びください。修理キットに互換性は有りません。修理するシリンダーのレーザーマークを確認して、適切な修理キットであることを確認してください。



社報番号 B25117A

キットナンバー	モデル
90.108.00400	U.0400, UH.0400
90.108.00600	U.0600, UH.0600
90.108.00800	U.0800, UH.0800
90.108V.00800	U.0845, UK.0800, UX.0800
90.108.01000	U.1000, UH.1000, UT.1000, UX.1000
90.108V.01000	UK.1000, UX.1000V
90.108.01200	U.1200
90.108.01600	U.1600, UH.1600, UX.1600
90.108V.01600	UK.1600
90.108.02600	U.2600, UH.2600, UT.2600, UX.2600
90.108V.02600	UK.2600, UX.2600V
90.108.04600	U.4600, UH.4600, UT.4600, UX.4600
90.108.06600	U.6600, UH.6600, UH.6600, UT.6600, UX.6600
90.108.09600	U.9600, UT.9600, UX.9600
90.108.20000	U.20000, UX.20000

修理キットには、完全に組み立てられた UltraPak® カートリッジ、ダストカバー、組み立て用オイル1本、メンテナンスマニュアルが含まれています。

サービスツール

これらの窒素ガススプリングの修理に使用される工具の総合リストについては、この社報の反対側を参照してください。

DADCO JAPAN
2370-7 Kamimizo Chuou-ku
Sagamihara-shi Kanagawa-ken
252-0243 Japan
Tel: +81 (42) 764-3267
Fax: +81 (42) 764-3268
www.dadco.net

DADCO
43850 Plymouth Oaks Blvd.
Plymouth, Michigan 48170 USA
1.734.207.1100 • 1.800.323.2687
Fax: 1.734.207.2222
www.dadco.net



DADCO
ウルトラフォース®及びウルトラフォースエクステンデッド®用窒素ガススプリングメンテナンス説明書

U シリーズ / UK シリーズ / UH シリーズ / UT シリーズ / UX シリーズ

U, UK, UH, UT シリーズ

窒素ガススプリングの修理手順

注意：メンテナンス作業を行うときは、必ず安全ゴーグルを着用してください。

I. 排気圧力

自己封入式モード



配管式モード



II. ポートメンテナンス

自己封入式



1S. 圧力を排出する際は、安全のためガススプリングのポートを上にしてください。

2S. 保護ネジ(90.505.110または90.602710)を取り外します。再組み立て時に使用するため、部品を保管してください。

3S. 顔や手をポートに近づけないようにし、バルブブリードツール(90.360.4)またはポート整備ツール(90.320.8)を使用して、コンパクトバルブ(90.260)またはカートリッジバルブ(90.265)を押し下げます。ポートを布で覆い、排出物を吸収させます。

1L. コントロールバルブのブリードツール(90.360.4)またはポート整備ツール(90.320.8)を使用して、窒素ガスを排出してください。

2L. ビストンロッドをチューブ内に手で引き込み、すべての圧力が解放されたことを確認します。ロッドが完全に引込まない場合は、圧力をもう一度押し下げてみてください。それでもうまくいかない場合は、停止してダドコに連絡してください。

3L. サービスフィッティングを外し、きれいな布で拭きます。II. ポートのメンテナンスに進む。

1S. 通常、バルブは交換する必要はない。バルブが損傷していたり、圧力が漏れていたたり、あるいは損傷していたりする場合は、Oリングのみステップ25に進みますが、そうでない場合は、圧力を解放して、圧力をもう一度押し下げてみてください。それでもうまくいかない場合は、停止してダドコに連絡してください。

2S. コンパクトバルブ(90.260)またはカートリッジバルブ(90.265)を、ポート整備ツール(90.320.8)を使って多量に締め取り外してください。

配管式モード



III. Cリングの取り外し



IV. ロッドとカートリッジの取り外し



1. ガススプリングを垂直に立ててください。ストロークよりも長い取り外しスリーブ(90.340.x)をロッドの上に滑らせてください。ダストカバー(90.246.U)が確実なスリーブを押し込んでください。ダストカバーを取り外して廃棄してください。

2. DADCO取り外しスリーブの位置を変え、ロックカートリッジアセンブリを押し下げてください。DADCO取り外しスリーブは、Cリングの下に置く必要があります。DADCO取り外しスリーブは、Cリングの下に置く必要があります。DADCO取り外しスリーブは、Cリングの下に置く必要があります。

3. Cリング取り外し工具(90.356.1または90.355)を使用して、Cリングを取り外してください。Cリングを取り外し、廃棄してください。

4. 工具の先端がCリングの下にしっかりと取まったら、ガススプリングの外側に向かって押し始めてください。ハンドルは自然に開き、その動作を完了するとCリングが取り出されます。Cリングの取り外しに関する詳細な説明については、社報B15127Bを参照してください。

1. ロッドとカートリッジアセンブリを取り外すには、適切な一般的なロッドエンドのサービススレッド(M6、M8またはM10)を選択し、ハンドル(90.320.M)をロッドエンドにねじ込んでください。アセンブリ全体をチューブから引き抜く。アセンブリを引き抜く際、スプリング本体は万力(ワフジョー付き)で保持することができ、

2. カートリッジとロッドをチューブアセンブリから取り外し、その後、カートリッジをロッドからスライドさせて外し、廃棄してください。検査と再組み立てのためにロッドは残しておいてください。

3S. 新しいコンパクトバルブ(90.260)またはカートリッジバルブ(90.265)を、併用した取り外しスリーブを通じて組み込みます。Oリングの締め過ぎに注意してください。

1L. ポートに付属物や汚れがないか点検し、十分に清掃する。サービスフィッティングを点検し、損傷の兆候があれば交換してください。フィッティングのねじ山にシールにグリースを塗布し、サービスフィッティングをガススプリングポートにねじ込んでください。

注：再組み立てプロセスを開始する前に、修理箇所が汚れていないことを確認してください。再組み立ての際、ガススプリングに汚れないことが重要です。この予防措置が取られない場合、汚れやガススプリングの早期故障につながる可能性があります。

V. 清掃・点検



VI. カートリッジの交換と再組み立て



1. ロッドの表面をエメリークロス(600グリット)で軽く磨いてください。ロッドの仕上げに傷や溝がないか点検してください。ロッドが損傷している場合は、交換する必要があります。

2. チューブアセンブリに損傷がないか、特にチューブアセンブリの口の周りを点検してください。再組み立ての際にシールが損傷しないよう、チューブアセンブリの口の部分の傷を磨いてください。チューブアセンブリの損傷がない場合は、交換する必要があります。内部をよく洗い、清潔にし、乾燥させてください。

1. 適切な修理キットを選択してください。必要な修理キット番号は、チューブアセンブリの背面にレーザーマークされています。

2. 該当するサイズの場合、カートリッジスターターキット(90.335.x)のロッドにねじ込んでください。カートリッジアセンブリをアセンブリコーンまたはロッドの上からスライドさせ、TOPとマークされたワイバーの端部を上向きにしていることを確認してください。ロッドとカートリッジアセンブリをアセンブリコーンの上に押し込んでください。

3A. カートリッジを保持したまま、アセンブリキャップを垂直に叩き、カートリッジをロッドに押し下げてください。カートリッジが破損することはありません。

3B. カートリッジがアセンブリコーンの下に現在来ています。ロッドからアセンブリコーンを取り外します。

4. チューブの内面にダドコアセンブリオイルを塗布してください。

5. ロッドとカートリッジをチューブアセンブリに入れてください。バルブブリードツール(90.360.4)またはポート整備ツール(90.320.8)を使用して、コードバルブを押し下げ、背圧を減らしてください。アセンブリを押し下げてください。

6. DADCO C-リング取り付け工具(90.352または90.352.10000)を使用して、保持リングの溝にC-スタイル保持リングを挿入してください。C-スタイル保持リングが保持リングの溝に完全に収まっていることを確認してください。

7. 適切な一般的なロッドエンドのサービススレッド(M6、M8またはM10)を選択し、ハンドル(90.320.M)をロッドエンドの端部にねじ込んでください。カートリッジの上部が保持リングの溝に完全に収まっていることを確認してください。ハンドルを引上げてください。充填前にロッドが完全に固定されている必要があります。ハンドルはロッドの端部と同じ高さになるようにします。ロッドが適切なストローク長さまで伸びていることを確認してください。(ロッドが完全に伸びるようにコードバルブを押し下げてください。)

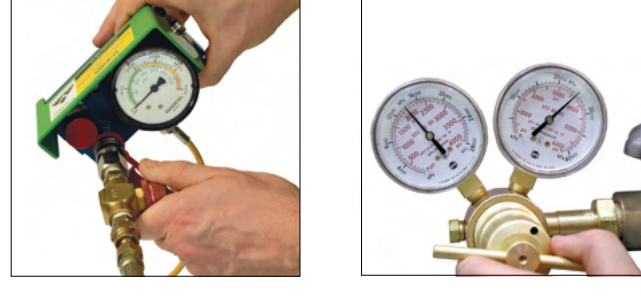
注釈：最良の結果を得るには、ホースの端部にシャットオフバルブとクイックディスコネクトを備えたDADCO充填アセンブリを使用してください。

VII. 充填

自己封入式モード



自己封入式または配管式モード



自己封入式



自己封入式



1S. クイックディスコネクトフィラーバルブ(90.310.143)または90.310.111)をガススプリングのポートに通します。充填アセンブリのメス側を充填ニップルに接続し、DADCO圧力ナイザー(90.315.5)を、ガススプリングの充填、排出、圧力測定にも使用できます。

1L. 全てのガススプリングをコントロールバルブ(ネジ)に配置し、すべての線が締まっていること、ガススプリングのロッドが伸びていることを確認してください。

2L. 充填アセンブリ(90.310.040)をコントロールバルブ(ネジ)のクイックディスコネクトフィラーバルブに取り付けてください。

3. 窒素タンクのメインバルブを開いてください。レギュレーターで希望の充填圧力を設定してください。最大充填圧力の150barを超えないようにしてください。

4. 充填ホースの端部にあるシャットオフバルブをゆっくりと開き、ガススプリングの希望の圧力を開いてください。充填アセンブリを充填ニップルから外して、シャットオフバルブとフィラーバルブの間に押し込められた少量の窒素は、フィッティングを外すと抜けて行きます。

2L. 充填アセンブリ(90.310.040)をコントロールバルブ(ネジ)のクイックディスコネクトフィラーバルブに取り付けてください。

3. 窒素タンクのメインバルブを開いてください。レギュレーターで希望の充填圧力を設定してください。最大充填圧力の150barを超えないようにしてください。

4. 充填ホースの端部にあるシャットオフバルブをゆっくりと開き、ガススプリングの希望の圧力を開いてください。充填アセンブリを充填ニップルから外して、シャットオフバルブとフィラーバルブの間に押し込められた少量の窒素は、フィッティングを外すと抜けて行きます。

3. 窒素タンクのメインバルブを開いてください。レギュレーターで希望の充填圧力を設定してください。最大充填圧力の150barを超えないようにしてください。

4. 充填ホースの端部にあるシャットオフバルブをゆっくりと開き、ガススプリングの希望の圧力を開いてください。充填アセンブリを充填ニップルから外して、シャットオフバルブとフィラーバルブの間に押し込められた少量の窒素は、フィッティングを外すと抜けて行きます。

7S. ダドコポータブルテストスタンド(90.305.3)を使用し、ダドコロードセルで自己封入式スプリングモデル2600-6600の圧力を確認してください。アーバープレスは、9600までのモデルのダドコロードセルに使用できます。

8S. 保護ネジ(90.505.110)または90.602710)をしっかりと再度取り付けてください。

VIII. ガススプリングの圧力調整



IX. 配管システム

全てのスプリングの漏れをテストした後、オープンフローシステムに再び配管される準備ができています。可能であれば、すべてのスプリングがコントロールバルブにリンクされた後、一晩システムを完全に充填した状態にしてください。圧力が低下して漏れがある場合は、各接続点が締まっていることを確認し、各フィッティングに漏れがないかテストしてください。

自己封入式窒素ガススプリングを配管式への変更については、ダドコまでお問い合わせください。

注釈：DADCO U/UK/UH/UT/Uシリーズ窒素ガススプリングは、バルブを取り付けたまま配管しないでください。

9. 新しいダストカバー(90.246.U.x)を取り付けてください。ダストカバーの上部が缶の上部と同じ高さになるまで、柔らかい布で覆ってください。ロッドワイバーが見えるようになります。

1. スプリング圧力を上げるには、クイックディスコネクトフィラーバルブ(90.310.143)または90.310.111)をポートにねじ込み、レギュレーターを希望の圧力に設定し、充填してください。ダドコの圧力ナイザー(90.315.5)を使用して圧力を調整することもできます。

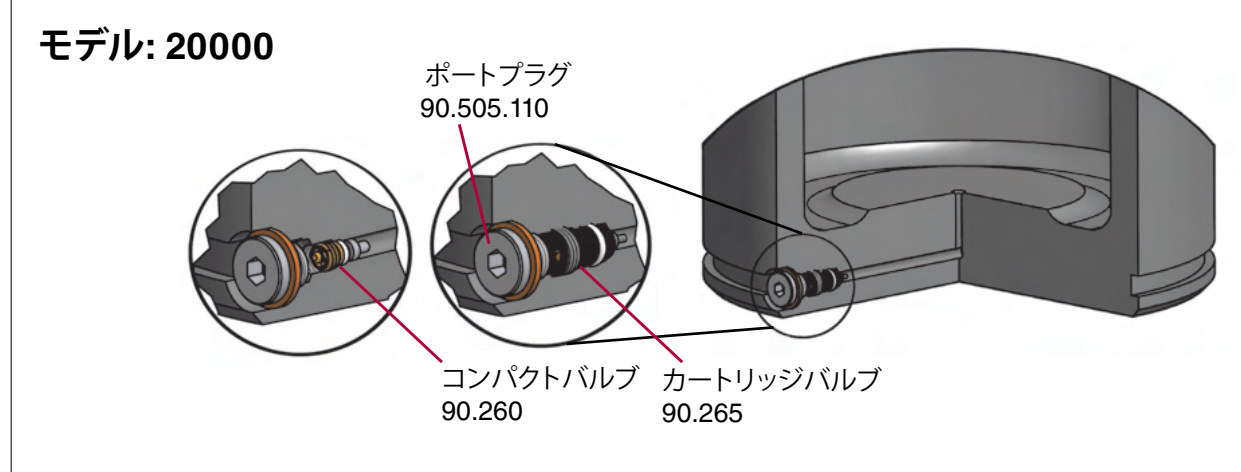
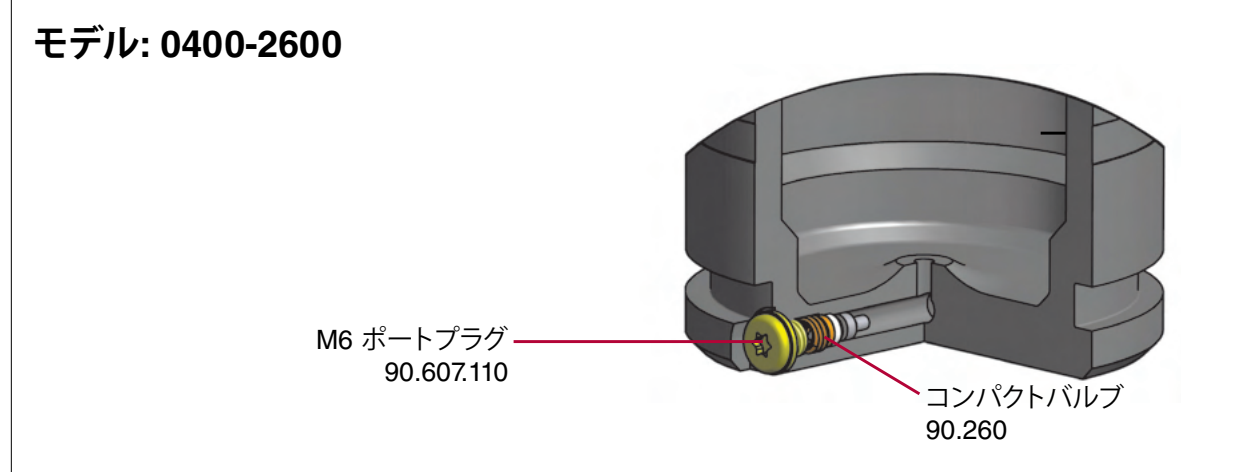
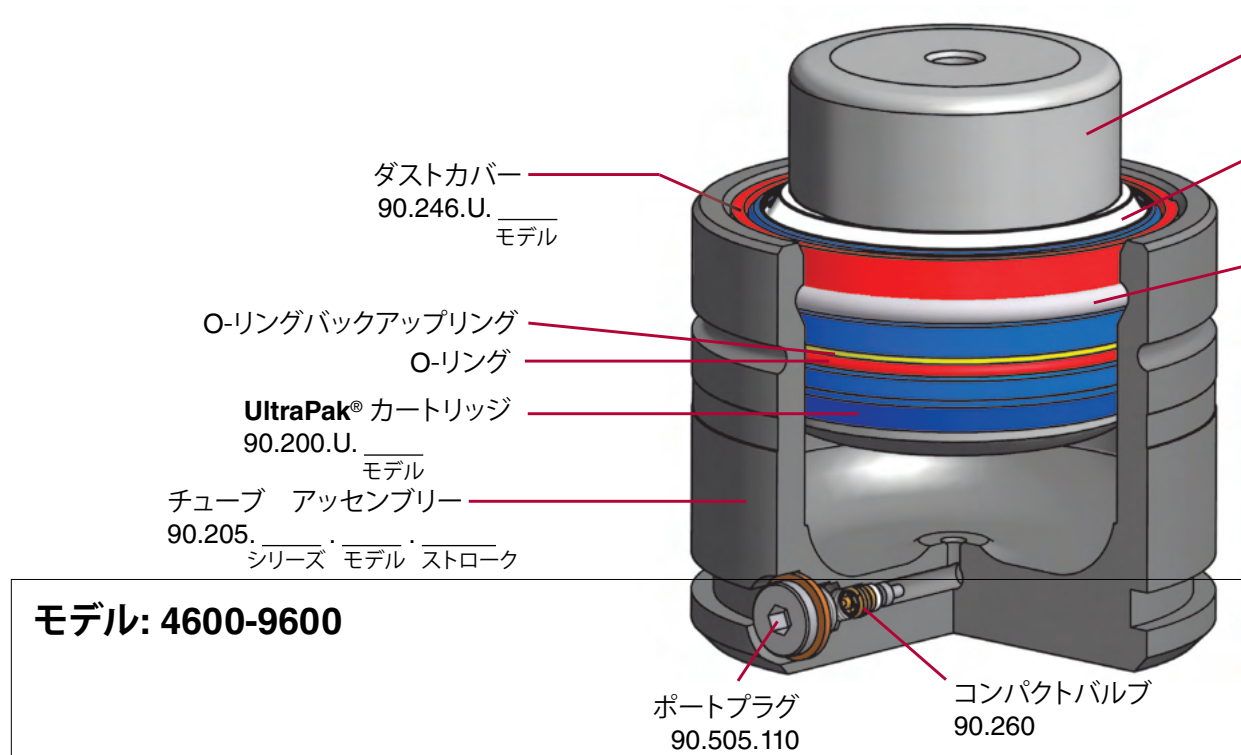
2. ガススプリングの圧力を下げるには、ダドコバルブブリードツール(90.360.4)またはポート整備ツール(90.320.8)を使用してバルブ軸を押し下げてください。

1. スプリング圧力を上げるには、クイックディスコネクトフィラーバルブ(90.310.143)または90.310.111)をポートにねじ込み、レギュレーターを希望の圧力に設定し、充填してください。ダドコの圧力ナイザー(90.315.5)を使用して圧力を調整することもできます。

2. ガススプリングの圧力を下げるには、ダドコバルブブリードツール(90.360.4)またはポート整備ツール(90.320.8)を使用してバルブ軸を押し下げてください。

U, UK, UH, UT パーツリスト

全てのダドコガススプリングにはモデル番号とシリアル番号が永久に記されています。交換部品をご注文の際は、対応する修理キットの番号をご参照ください。



モデル: 4600-9600

モデル	品量
0400	90.285.U.0400
0600	90.285.3.0300
0800/0845	90.285.3.0500
1000	90.285.0.0750
1200	90.285.3.0750
1600	90.285.U.1600
2600/2600V	90.285.0.1500
4600	90.285.0.3000
6600	90.285.0.5000
9600	90.285.0.7500
20000	90.285.1.0000

モデル: 0400-2600

モデル	品量
0400	90.285.U.0400
0600	90.285.3.0300
0800/0845	90.285.3.0500
1000	90.285.0.0750
1200	90.285.3.0750
1600	90.285.U.1600
2600/2600V	90.285.0.1500
4600	90.285.0.3000
6600	90.285.0.5000
9600	90.285.0.7500
20000	90.285.1.0000

モデル: 20000

モデル	品量
0400	90.285.U.0400
0600	90.285.3.0300
0800/0845	90.285.3.0500
1000	90.285.0.0750
1200	90.285.3.0750
1600	90.285.U.1600
2600/2600V	90.285.0.1500
4600	90.285.0.3000
6600	90.285.0.5000
9600	90.285.0.7500
20000	90.285.1.0000

サービスツール

ガススプリングモデル	充填					標準修理				
	ポートサイズ*	充填ニップル	充填アセンブリ	アナログロードセル	デジタルロードセル	取り外しスリーブ	C-リング取り外しツール	T-ハンドル	カートリッジスターターキット	C-リング組立ツール
U.0400 / UH.0400			90.310.041 / 90.310.044	90.300.0300		90.340.00400			90.335.00400	90.351.00400
U.0600 / UH.0600				90.300.0500		90.340.00600	90.355		90.335.00600	90.351.00300
U.0800 / UH.0845 / UK.0800 / UH.0800 / UX.0800	M6 / G 1/8	90.310.143 / 90.310.111		90.300.0750	90.305.LC.05A	90.340.00750			90.335.00750	90.351.00500
U.1000 / UK.1000 / UJ.1000 / UT.1000 / UX.1000 / UX.1000V				90.300.1000		90.340.01200	90.356.1		90.335.01000	90.350.00750
U.1200	M6	90.310.143		90.300.1200		90.340.01200	90.355		90.335.01200	90.351.00750
U.1600 / UK.1600 / UH.1600 / UX.1600	M6 / G 1/8	90.310.143 / 90.310.111	90.310.040 / 90.310.041 / 90.310.044	90.300.01500		90.340.01600		90.320.M	90.335.01600	
U.2600 / UH.2600 / UK.2600 / UT.2600 / UX.2600				90.300.2600		90.340.01500			90.335.02600	
U.4600 / UH.4600 / UT.4600 / UX.4600				90.300.4600	90.305.LC.50A	90.340.03000	90.356.1		90.335.04600	90.352
U.6600 / UH.6600 / UT.6600 / UX.6600				90.300.6600		90.340.05000			90.335.06600	
U.9600 / UT.9600 / UX.9600	G 1/8	90.310.111		90.300.9600		90.340.07500			90.355.9600	
U.20000 / UX.20000				90.300.20000		N/A			90.355.20000	

*注釈：ダドコのUシリーズモデルU.0400-U.2600はポートサイズがM6で、充填ニップル90.310.143を使用します。

<p>ポートサービスツール 90.320.8</p> <p>バルブに関する必要なすべてのサービスを実行できます。</p>	<p>バルブブリードツール 90.360.4</p> <p>DADCOバルブブリードツールを使用して、ガスをゆっくりと希望の圧力まで排気します。</p>	<p>T-ハンドル 90.320.M</p> <p>分解時にビストンロッドを取り外し、再組み立て時に正しい位置に配置する際に使用します。</p>	<p>取り外しスリーブ 90.340.</p> <p>ガススプリングの組み立てまたは分解時にカートリッジをOリング溝の間に押し込むためのツールです。各モデルには指定の取り外しスリーブが必要です。</p>
---	---	---	--

標準ロードセル 90.300.

標準ロードセルはポータブルテストスタンドと一緒に使用することで、ガススプリングの充填圧力を正確に測定することができます。各モデルには指定のロードセルが必要です。詳細については、B16119Aをご確認ください。

デジタルロードセル 90.305.BGA (Meter), 90.305.LC.50A (222 kN Load Cell)

90.305.BGAメーターは、力をニュートン、Kgまたはlbsで表示できます。90.305.LC.05Aロードセルと組み合わせると、最大2268kgのガススプリング力の測定に使用できます。90.305.LC.50Aロードセルのガススプリング力と組み合わせる場合、最大2268kgまで測定できます。詳細については、詳細B04106Eをご参照下さい。

<p>C-リング取り外しツール 90.355</p> <p>C型止め輪を1回の制動された動作で安全に取り外します。</p>	<p>C-リング取り外しツール 90.356.1</p> <p>C型止め輪を1回の制動された動作で安全に取り外します。</p>	<p>C-リング組立ツール 90.350. 90.351.</p> <p>C型止め輪を止め輪の溝に挿入します。</p>
--	--	--

ミニテストスタンド 90.305.2 90.305.2D

接触時のガススプリングの圧力を正確に測定するためにポータブルテストスタンドを標準ロードセルと組み合わせ使用してください。詳細はB08108Bをご参照ください。

<p>カートリッジスターターキット 90.335.</p> <p>カートリッジスターターキットには、アセンブリキャップとアセンブリコーンが含まれています。アセンブリコーンは、シールに損傷を与えずにロッドへのカートリッジ組付けをするために使用されます。アセンブリキャップは、Oリングの取り外しに適した深さでカートリッジを設定するために使用されます。他のモデルも、ご要望に応じて利用可能です。</p>	<p>C-リング組立ツール 90.352</p> <p>C型止め輪を止め輪の溝に挿入します。</p>
---	---

ポータブルテストスタンド 90.305.3

接触時のガススプリングの圧力を正確に測定するためにポータブルテストスタンドを標準ロードセルと組み合わせ使用してください。U.9600及びU.20000のご使用は除外ください。詳しくはダドコまでお問い合わせください。